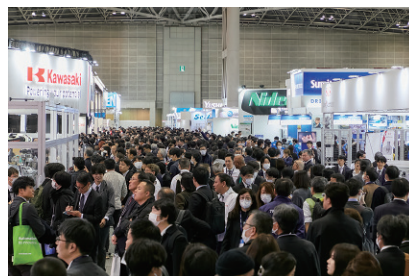


オフィシャルイベント

2025国際ロボット展



会 期：【リアル会場】 2025年12月3日(水)～6日(土) 10:00～17:00
【オンライン会場】2025年11月19日(水)～12月19日(金)
会 場：【リアル会場】東京ビッグサイト 西1～4ホール、東4～8ホール、アトリウム
※12月6日のみ南3ホールを使用
【オンライン会場】オンライン上
主 催：(一社)日本ロボット工業会／(株)日刊工業新聞社
後 援：経済産業省／厚生労働省／農林水産省／国土交通省／総務省／
文部科学省／(一社)日本商工会議所／
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)／
(独)日本貿易振興機構(JETRO)／(特法)日本放送協会(NHK)
対 象：ロボット・ロボット関連技術
公式サイト URL：<https://irex.nikkan.co.jp>



総来場者数(参加数)：156,110人 ※過去最多
出展社数：673社 ※過去最多
内 訳：(国内出展社数：533社 海外出展社数：140社)
出展参加国と地域数：13の国と地域
ビジネスマッチング
・登録アカウント数：未公表
・商談申込数：相当数
・商談成立数：相当数
プレス社数：116社
内 訳(国内プレス社数：103社 海外プレス社数：13社)



■開催内容

国際ロボット展は1974年の初開催以来、隔年で開催されてきたロボット専門展示会であり、2025年で26回目を迎えた。近年では世界最大規模のロボット専門展として国内外から高く評価され、世界各国のロボット関連企業、研究者、ユーザーが集う2年に一度の国際的な交流の場となっている。

今回は、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに開催し、国内外の最先端ロボットをはじめ、AIや要素技術などロボットに関わる高度な技術を一堂に展示した。新規出展の増加により出展者数は過去最多となり、海外出展者数は140社に達したほか、会期中の海外来場者数は10,147人を記録した。

また、ヒューマノイドロボットをはじめとする先進的なロボットの出展が増加し、産業用途から生活・サービス分野に至るまで、最先端のロボット技術が一堂に会する展示内容となった。メインステージでは経済産業省の登壇をはじめ、「ヒューマノイドロボット」「ロボット&AI」などをテーマとしたプログラムを実施した。会期中は多くの国内外メディアが来場し、連日テレビ放送を含む幅広い報道が行われるなど、国際的にも注目を集め、認知と評価の向上につながった。

■2025年度の新規取り組みとその成果・特色など

新規施策として実施した「iREXリクルート&業界研究フェア」では、出展企業と学生が直接交流する場を創出し、ロボット産業への理解促進と将来の人材育成につなげた。また「癒しCafé」では、ロボットとの自然な対話や触れ合いを通じて、子どもから大人まで幅広い来場者が癒しを体感できる空間を提供し、人と共生するロボットという日本ならではの価値観を訴求した。さらに、土曜日限定企画「つくる☆さわれる国際ロボット展」では、STEM教育やものづくり体験を通じて次世代層への文化的発信を強化した。

加えて、LinkedInを活用した英語での情報発信を強化し、世界最大級のロボットの展示会として、更なる国際的な認知と存在感を高めた。

